RISE with SAP 向け Zscaler Private Access (ZPA)

主なメリット

RISE with SAP へのクラウド移行中のアクセスの合理化：ZPA は、RISE with SAP への移行中に SAP アプリへの一貫したユーザー アクセスを提供します。

VPN を使用しないセキュア リモート アクセス：この統合により、VPN を使用せずにあらゆる場所の従業員やパートナーに SAP への安全な接続を提供できます。

ネイティブ ZPA App Connector のプロビジョニング：ZPA アプリケーション コネクターは、RISE with SAP (S/4HANA – PCE) の顧客環境内でプロビジョニングされます。クラウド ネイティブな展開により、Zscaler の Zero Trust Exchange™ への安全なアウトバウンド接続の開始が簡素化され、リソースの効率的な利用、自己修復、オーバーヘッドの削減が実現します。

データ保護と各種規制の順守：Zscaler ZTE の統合データ保護機能は、SAP アプリケーションの機密情報に対する包括的な可視性と制御を実現します。これにより、組織はデータを効果的に監視および保護し、GDPR、HIPAA などの規制を順守できます。

RISE with SAP への移行と同時にあらゆる場所の従業員とパートナーから SAP アプリへの一貫したアクセスを実現

課題

SAP 製品は、企業の中核的なプロセスの管理と円滑な運用を支援するソフトウェア ソリューションです。SAP ソリューションは、ビジネス上の重要な機能を担っているため、機密性の高いビジネス データを含んでおり、サイバー犯罪者から価値の高いターゲットと見なされています。これらのアプリが侵害されると、生産、財務報告、サービス提供に悪影響を及ぼし、重大な財務損失、企業イメージの低下、規制違反による罰金につながる可能性があります。

現在のハイブリッド ワーカーは、SAP アプリケーションにリモートでアクセスする必要があり、ほとんどの組織は、VPN などの従来のネットワーク アクセス ソリューションを利用してこれに対応しています。ただし、VPN は設計上安全ではなく、場所を問わず SAP アプリにアクセスできるようにするための最適なソリューションとはいえません。

さらに、現在、従来のオンプレミスで SAP システムを運用している組織には、厳しいタイムリミットがあり、SAP ECC は 2027 年までにサポート終了となる予定です。言うまでもありませんが、IT リーダーやビジネス リーダーにとっては、入念な計画を行ったうえで従来の SAP システムからクラウドベースの S/4HANA や RISE with SAP に移行することが急務となっています。

SAP の安全な移行とビジネス トランスフォーメーションを実現するために、組織は高度なデータ保護機能を備えたゼロトラスト アクセス フレームワークを採用してリモート アクセスを最新化することを検討する必要があります。

RISE with SAP 向け Zscaler Private Access (ZPA)

Zscaler Private Access™ (ZPA) を利用することで、組織が移行のどの段階にあっても、すべての SAP アプリケーションへのアクセスを効率化できます。画期的な新しい統合の一環として、Zscaler は RISE with SAP 環境内でゼロトラスト アクセス サービスをネイティブに統合する唯一のサイバーセキュリティ ベンダーとして SAP に認定されました。

これは、SAP のお客様の RISE クラウド環境内で ZPA をネイティブにプロビジョニングし、各種基準に完全に準拠したゼロトラスト接続を提供することで実現されています。SAP でホストされ、ネイティブに統合された ZPA サービスは、Zscaler Zero Trust Exchange™ へのアウトバウンド接続を作成し、従業員とパートナーの両方にユーザーからアプリへの直接アクセスを提供します。

ZPA は、独自のインサイドアウト接続モデルに従って、ユーザーと SAP アプリケーション間でポリシーベースの排他的な接続を動的に仲介します。さらに、Zero Trust Exchange の統合データ保護機能によって、RISE with SAP のお客様は、SAP によって管理されハイパースケーラーでホストされるプライベート クラウド運用環境内で重要な SAP データを保護し、GDPR、HIPAA などのさまざまな規制基準を確実に順守できます。

ZPA for RISE はセキュア アクセス サービスとして SAP で完全に管理され、インテリジェントな交換機やポリシー エンジンとして機能する Zscaler Zero Trust Exchange (ZTE) へのアウトバウンド接続を作成し、SAP アプリケーションへのポリシーベースの直接接続を提供します。

ZPA は、独自のインサイドアウト接続モデルに従って、ユーザーと SAP アプリケーション間でポリシーベースの排他的な接続を動的に仲介します。この際、ユーザーとアクセスする必要がある特定のアプリをセグメント化することで、アプリケーションがインターネットに公開されることを防ぎます。さらに、Zscaler の統合データ保護プラットフォームは、機密情報に対する包括的な可視性と制御を実現し、SAP アプリケーションの保護と、GDPR、HIPAA などのさまざまな規制基準の順守において極めて重要な役割を果たします。

Zscaler ZTE の統合された機能により、RISE with SAP のお客様は、規制要件に準拠した形で SAP アプリケーション内の重要なデータを保護する堅牢なセキュリティ態勢を維持しながら、安全なアクセスを実現できます。

仕組み

RISE with SAP 向け ZPA による クライアントベースのゼロトラスト アクセス

Zscaler は独自の差別化要素を持っており、特に RISE with SAP のプライベート クラウド (PCE) については、Zscaler Private Access (ZPA) App Connector を SAP のお客様の RISE (PCE) 環境内で直接プロビジョニングすることで、業界の他の同様のソリューションと一線を画します。App Connector は、RISE with SAP のお客様のネットワークから Zscaler クラウドへのセキュアなアウトバウンド接続を提供します。セキュア ゲートウェイとして機能し、Zscaler の Zero Trust Exchange (ZTE) への暗号化されたアウトバウンド TLS (Transport Layer Security) 接続を確立することで、SAP アプリケーションへのアクセスを可能にします。

この接続により、ユーザーを SAP アプリケーションに接続するためのインバウンド アクセスやパブリック IP は不要になります。接続のアウトバウンドな性質は、潜在的な脅威にさらされる可能性を最小限に抑える重要なセキュリティ上の重要な特徴といえます。ZPA サービスは、特定のユーザーとアプリケーション間でのみトラフィックをルーティングすることで、セキュリティが確保されていない直接接続を防止します。ユーザーとアプリ間のマイクロセグメンテーションを適用することで、各ユーザーのアクセスを他のユーザーから分離し、ゼロトラスト セキュリティ モデルに準拠します。

RISE with SAP 向け ZPA による ブラウザーベースのゼロトラスト アクセス

ZPA は、管理対象外デバイスを使用してアクセスしている可能性があるサードパーティー ユーザー、請負業者、SAP ユーザーに対して、SAP アプリケーションへのブラウザーベースのアクセスも提供しています。このようなシナリオでは、ZPA のブラウザーベースのアクセス機能によって、特定の URL を介して特定の要求された SAP アプリケーションにユーザーを安全に接続します。ユーザーのデバイスに ZCC クライアントをインストールする必要はありません。

SAP データの流出防止

Zero Trust Exchange の統合データ保護機能によって、RISE with SAP のお客様は重要な SAP データを流出から保護し、GDPR、HIPAA などのさまざまな規制基準を確実に順守できます。

さらに、Zscaler のクラウド ブラウザー分離 (CBI) によって、サードパーティーはクラウドでホストされている仮想ブラウザーを介して SAP アプリケーションに安全にアクセスし、安全な視覚コンテンツのみをデバイスにストリーミングできます。読み取り専用アクセスを提供するゼロトラスト ポリシーを適用して、ダウンロード / アップロードを防止し、機密データをマスクし、管理対象外デバイスでコードが実行されないようにします。これにより、ネットワークの公開やデータ流出のリスクを排除しながら、制御された安全なアクセスを実現できます。

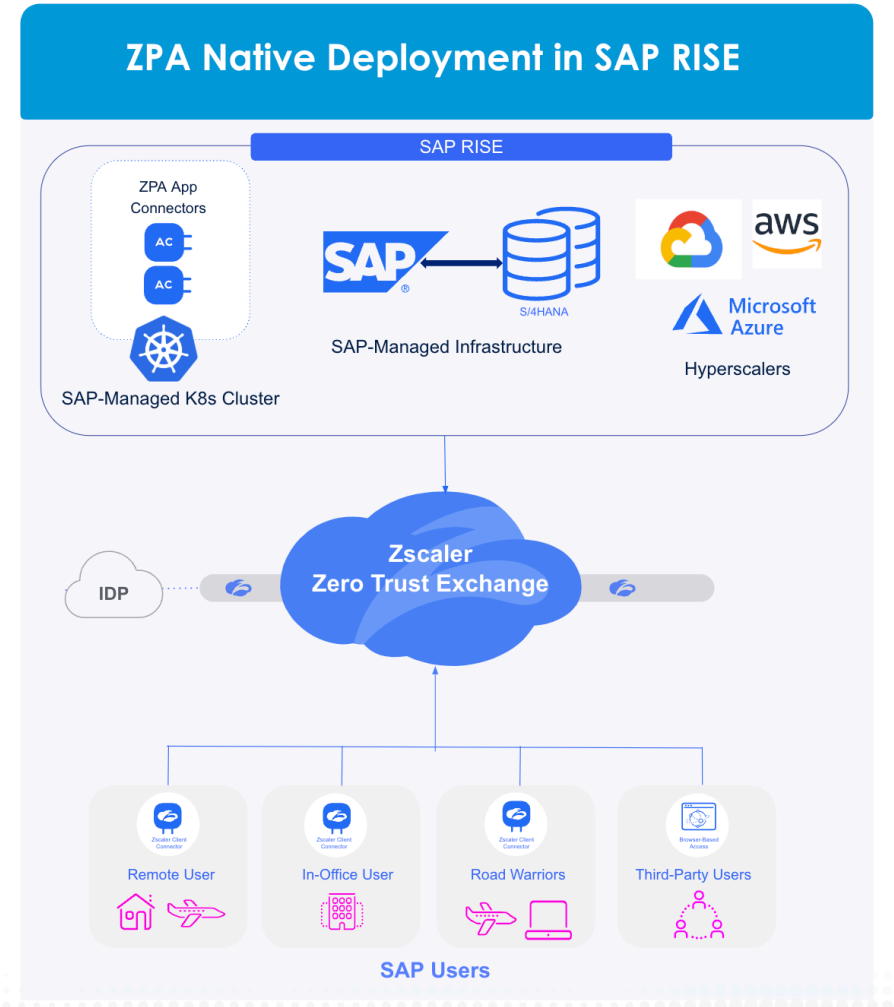

図 1. RISE with SAP 環境にネイティブに展開される ZPA

ソリューションの主な特長

- **真のクラウド ネイティブ設計：**根本的にクラウド ネイティブな設計のため、RISE with SAP のプライベート クラウド環境における SAP ユーザー ベースの拡大に合わせて簡単に拡張できます。
- **ゼロトラスト アクセス：**許可された SAP の組織ユーザーが、ネットワークではなく業務に不可欠な承認されたリソースにのみ接続できるようになります。クラウド型 VPN を使用したとしても、ネットワーク中心の従来の VPN 環境ではこれを実現することはできません。
- **ユーザーとアプリのセグメンテーション：**ユーザーのアクセス パターンに基づいて、アプリのセグメンテーションに関する推奨事項を自動生成し、ゼロトラストの原則に基づいてユーザーとアプリ間できめ細かいアクセス ポリシーを施行します。
- **完全なインライン トラフィック検査と情報漏洩防止：**SAP アプリケーションのペイロード全体にインラインでセキュリティ検査を実行し、既知および未知の脅威を特定、ブロックするとともに、業務に不可欠なデータを保護します。

RISE with SAP 向け ZPA の詳細はこちら ›

zscaler | Experience your world, secured.™

Zscaler (NASDAQ: ZS) は、より効率的で、俊敏性や回復性に優れたセキュアなデジタル トランスフォーメーションを加速しています。Zscaler Zero Trust Exchange は、ユーザー、デバイス、アプリケーションをどこからでも安全に接続させることで、数多くのお客様をサイバー攻撃や情報漏洩から保護しています。世界 150 拠点以上のデータ センターに分散された SSE ベースの Zero Trust Exchange は、世界最大のインライン型クラウド セキュリティ プラットフォームです。詳細は、**zscaler.com/jp** をご覧いただくか、Twitter で **@zscaler** をフォローしてください。

+1 408.533.0288 Zscaler, Inc. (HQ) • 120 Holger Way • San Jose, CA 95134 zscaler.com/jp